

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

ハッピーテラス岐阜長森教室

2023.03実施 職員5名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	定員を調整に努めている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	5	2階が事業所になっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	月に一度の勉強会、毎日のミーティングで課題等話し合いを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	年に2度アンケート調査を行った。普段の連絡帳、面談等から保護者様のご意見やご要望を把握し、スタッフ間での共有に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	ホームページにて公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	ハッピーテラス本部の講師による研修を定期的に行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	研修に参加しやすい環境である。研修に積極的に参加している。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	年に2度アセスメントシートを用いて、進学やお子様の状況を把握。個別支援計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	定期的にあセスメントを利用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	毎月の活動内容を職員全員で話し合い、内容を決めている。梅林教室とも連携をとって行事を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	放課後デイサービスガイドラインに沿った様々な活動が提供できるように工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	休日、長期休暇は運動や食事作りなど自立に向けた活動を取り入れている。平日はSSTを中心に行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	運動量の多い活動を希望するお子様、パソコンでの活動を希望するお子様など、状況に応じた活動への参加方法を考え目標を設定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	毎朝の打ち合わせで、その日のお子様の状況、活動内容を把握している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	終礼時のミーティングにて、その日のお子様の様子など話し合っている。職員の人数が少ない分話し合いやすい環境である。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	毎日の記録を残して検証している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	定期的実施し、個別支援計画の見直しを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	0	充実したものになるよう努めている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	コロナ禍で担当者会議はなかった。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	送迎時、担任の先生との情報共有を行っている。 ハッピーテラス通信を月一回渡して交流を図っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	現在は対象となるお子様はいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	現在は対象となるお子様はいない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	今年度はグループ会社のソーシャルサポートへ移行するお子様がいた。情報提供を行った。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	5	コロナウイルス感染拡大防止のため行うことが出来なかった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	5	協議会は行われていない。 コロナ禍のため参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	連絡帳、送迎時、モニタリング等で発達の状況や今後の課題について共通理解を深めている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	現在は行っていないが保護者との事業所内連携加算で面談強化を始めた。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	必要に応じて相談支援員と連携し支援を行っている。また、定期的に行う面談以外でもその都度相談できる場を設けた。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	コロナ禍のため行う回数は少なかったが親子イベントで交流が図れるように行った。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	苦情があった際はすぐに連絡し対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	ハッピーテラス通信を保護者様、学校等へ配布し発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	事業所内や活動時、個人情報には慎重に対応している。職員間で周知徹底している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	特性に応じて配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	地域のお子様と体育館で運動交流を行った。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	マニュアルを作成し、すぐ見ることが出来るよう職員に周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	療育の一環として、年に2回避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	虐待や身体拘束について会議、研修を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	契約時に確認し、保護者様にアレルギー同意書をいただいている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	ヒヤリハットファイルを作成し、その日の終礼時に職員全員に周知している。